

<資料 2>

平成30年6月5日
定例記者会見資料

市内初の障害者支援（入所）施設が開設します

平成31（2019）年3月に市内初の入所支援事業を中核とした障害者支援施設を吉祥寺北町に開設します。

障害のある方が、「わたしらしく、**武蔵野でくらす**」ことを実現したいという思いを込めて、施設の名称を「**障害者地域生活支援ステーション わくらす武蔵野**」としました。

市は、この施設を運営する社会福祉法人武蔵野と連携を図りながら、開設に向けた準備を進めていきます。



1 施設概要

- ①入所支援：定員40名（体験利用含む）
障害のある方が地域で住み続けることができるための居住の場
- ②生活介護：定員50名（入所者40名＋通所者10名）
障害のある方の日中活動の場
- ③短期入所：定員4名
市独自の「なごみの家」事業に、法定の短期入所を加え、ショートステイを拡充
- ④相談支援：特定相談事業所として入居者をはじめ市内の障害のある方の計画相談を実施
- ⑤居宅支援：市内に居住する重度障害者の地域生活を支援するため、重度訪問介護または行動援護を行う予定

2 スケジュール

- 平成30（2018）年1月：工事着工
- 平成30（2018）年12月：竣工
- 平成31（2019）年3月：開設



■問い合わせ 健康福祉部障害者福祉課 0422-60-1904
社会福祉法人武蔵野（開設準備室）0422-54-7673